

2015年「日中交流集中月間」の開催

日中交流集中月間

- 在中国日本大使館では、2015年秋に「日中交流集中月間」と称し、北京を中心に日本の伝統芸能、コンサート等の交流イベントを集中的に実施。



和太鼓YAMATO北京公演
(10月13・14日、於:北京)



岩手民俗芸能パフォーマンスとレクチャー
(10月17・18日、於:北京)



芹洋子 日中友好訪中記念 四季歌 北京公演
(11月13日、於:北京)

NHK交響楽団 北京公演

- 「日中交流集中月間」のメインイベントとして、日本を代表する世界一流のオーケストラであるNHK交響楽団が北京国家大劇院にて北京公演を実施。
- 指揮は現代中国を代表する作曲家でもあるタン・ドンさん、ソリストは世界で活躍する日本人ヴァイオリニストの諏訪内晶子さん。プログラムは、現代曲とクラシックの名曲を組み合わせ、タン・ドン自らが作曲した曲は、スマートフォンを使って鳥の鳴き声を表現するというユニークな部分もあり、日中両国の約1500人の観客からは、驚きとともに温かな拍手が送られていました。
- 同公演には日本側から国会議員が多数訪れ、中国側から劉延東・副総理等が出席。



NHK交響楽団北京公演(10月31日、於:北京)

中国高校生友好交流大使500人訪日団

- 2015年11月及び12月、温家宝総理(当時)による東日本大震災の被災地の子供500人の招聘に対する返礼として、中国の高校生500人を日本に招聘して交流した。
- ・大連市及び海南省の高校生計100名が和歌山県(大連市)・山梨県(海南省)を訪問
- ・山西省の高校生100名が埼玉県を訪問
- ・浙江省、黒竜江省、陝西省の高校生計300名が福井県(浙江省)・北海道(黒竜江省)・奈良県(陝西省)を訪問



訪日記念植樹(11月4日)
(於:山梨県立吉田高校)



安倍総理表敬(11月6日)
(於:総理官邸)